

医療職・介護職・福祉職向け [多職種連携危険予知管理者資格のための研修] 思考スキームに基づいた多職種連携の危険予知研修

開催のご案内

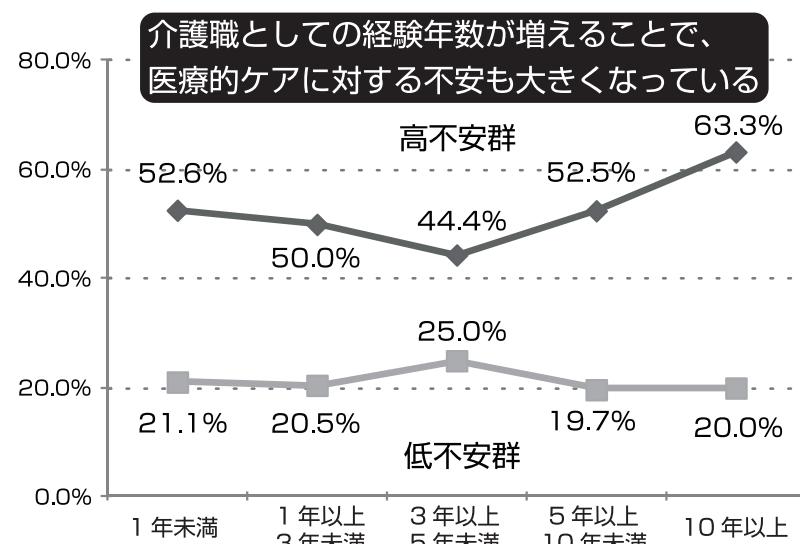
2014年度より、東京・浜松町にて、「思考スキームに基づいた多職種連携の危険予知研修」を開催いたします。

本研修は、医療や介護などの多職種が連携する現場の危険予知スキル向上を目的としています。資料を同封いたしますので、周知にご協力を賜れば幸甚です。危険予知や多職種連携に関心を持つ皆様のご参加をお待ちしております。団体向けに出張講座も承りますので、詳しくはお問合せくださいませ。

■ 高まる「多職種連携」「危険予知」研修へのニーズ

日本社会事業大学佐々木研究室と知識環境研究会が2010年～2011年に実施した調査結果によると、介護職の多くが多職種連携（特に医療的ケア）への不安を抱えています。

現場での経験を積んでも不安は解消されず、むしろ経験年数とともに不安も増える傾向にあります。不安の一因にはスタッフ間や利用者・患者とのコミュニケーションがあり、適切な教育研修によって不安を減らすことができるこもわかっています。



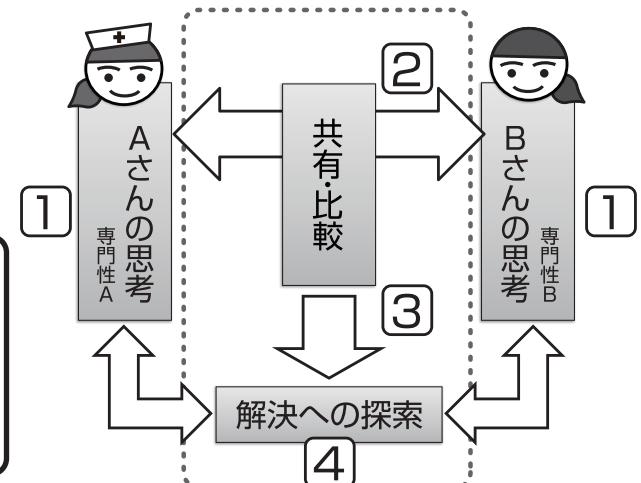
出典：佐々木由恵（2011）『介護現場における医療ケアと介護職の不安』社会評論社

■ 研修のねらい

「思考スキームに基づいた多職種連携の危険予知研修」は、以下の4つの能力を向上させ、多職種の効果的なコミュニケーションを促します。

育成するスキル

1. 自己の思考スキームを把握する
2. 他者の思考スキームを理解する
3. 思考スキームの違いから生じる危険を予知する
4. 危険の解消方法を探索する



本研修の公式サイト <http://www.ackk.org/kiken-yochi/>

▶お問合せ先

一般社団法人知識環境研究会
研修事務局

〒101-0044 東京都千代田区鍛冶町 2-11-22 第二神田ビル 13号

TEL: 03 (3252) 2472

FAX: 03-6779-4703

Email: info@ackk.or.jp

<http://www.ackk.or.jp>